

研究テーマ:九州地域間広域接続における多様なアプリケーション実験 (1/2)

(プロジェクト番号 JGN2P-A20023)

研究機関:九州工業大学情報工学部、大分大学工学部、(財)九州ヒューマンメディア創造センター、(財)ハイパーネットワーク社会研究所、(社)九州経済連合会、NPO 法人ネットコム佐賀、アボック(株)、大分県、宮崎県

研究の概要:

地方行政における広域連携が進展していく中、ICT分野においても、従来以上、より広域的な観点からの通信基盤構築、アプリケーション開発等への取り組みが必要となってくる。そこで、JGN2plus をバックボーンとし、各地域の情報ネットワークを広域接続した研究開発環境を構築し、以下の項目に関する実証実験を進めたもの。

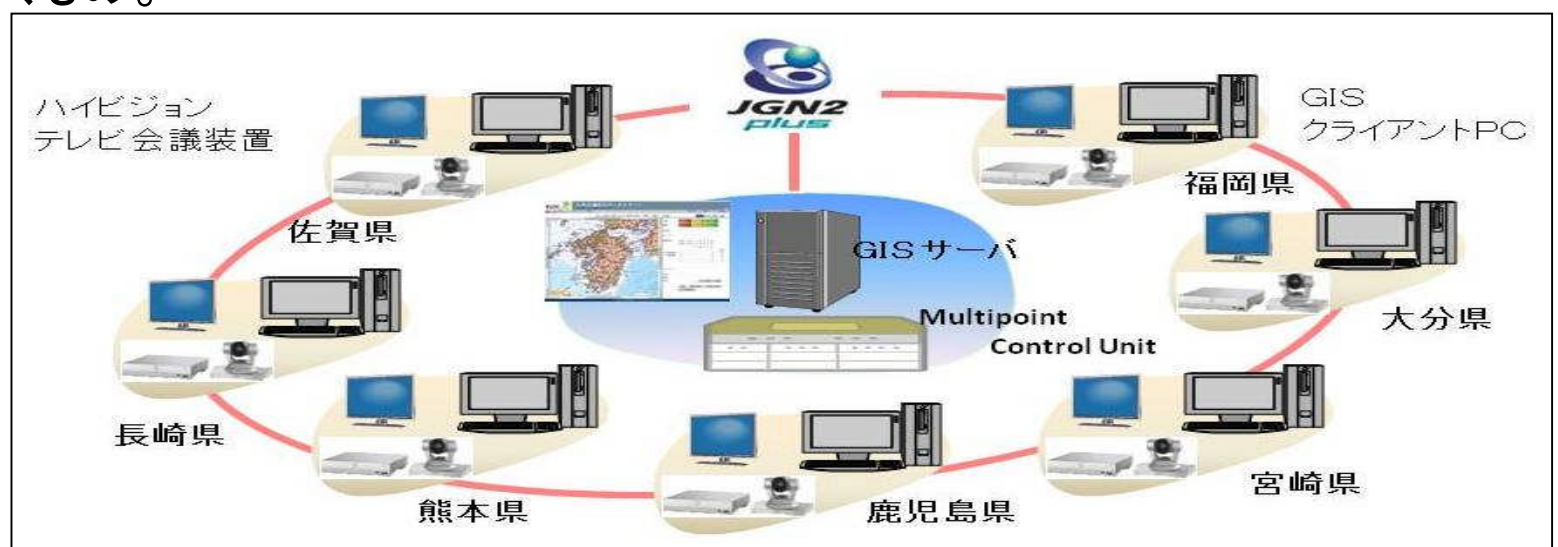
- ・九州各県を相互接続した広域ネットワーク網の構築
- ・各県共通のアプリケーションプラットフォームの開発(特に、広域防災、広域防疫等のような非常災害対策時に必要となる情報共有アプリケーションを対象とする)



研究の目的:

九州各地域の様々なネットワークをJGN2plus で広域接続し、多様かつ広範囲なネットワークテストベッドを構築し、広域アプリケーション開発の促進、並びに様々なネットワーク関連技術の検証を図り、九州広域におけるICT利活用推進に向けての課題分析等を幅広く図っていくもの。

実験機器構成:



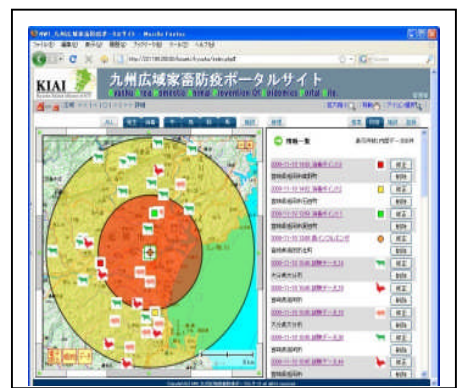
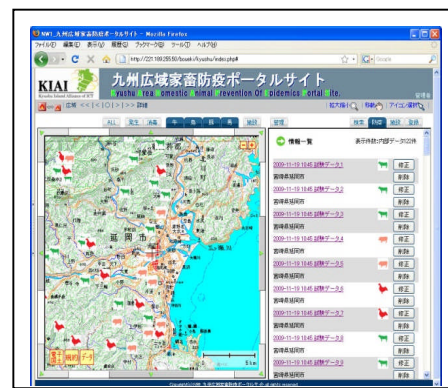
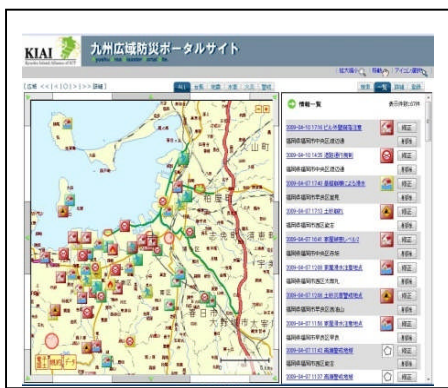
研究テーマ:九州地域間広域接続における多様なアプリケーション実験 (2/2)

(プロジェクト番号 JGN2P-A20023)

研究機関:九州工業大学情報工学部、大分大学工学部、(財)九州ヒューマンメディア創造センター、(財)ハイパーネットワーク社会研究所、(社)九州経済連合会、NPO 法人ネットコム佐賀、アボック(株)、大分県、宮崎県

研究開発成果:

九州広域に活用展開可能である情報共有アプリケーション「九州広域防災ポータルサイト」「九州広域家畜防疫ポータルサイト」の両プロトタイプシステムが構築できた。



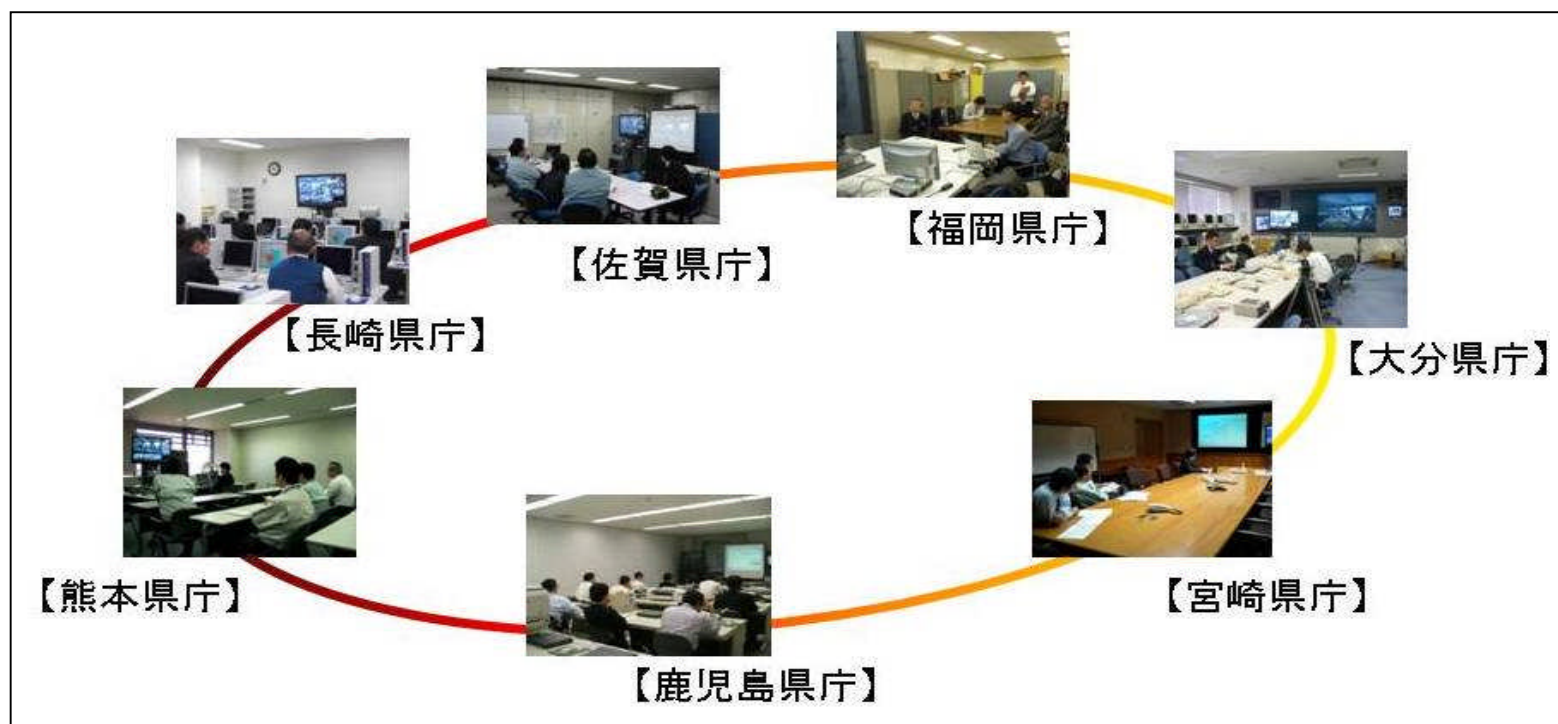
【九州広域防災ポータルサイト】

【九州広域家畜防疫ポータルサイト】

プロジェクトのアピールポイント:

九州本土全県を実際に接続した実証実験はおそらく九州初の試みとなったものであり、また併せて、本プロジェクトを通じ、以下の点が実現できたことは大きくアピールできるものと考えている。

- ・九州各県のネットワークを相互接続するに際しての様々な技術課題の抽出
- ・各県共通に利用可能な具体的なアプリケーションプラットフォームの構築



プロジェクトの自己評価:

「九州広域防災ポータルサイト」については、既に具体的導入を検討している県が複数出てきている。また、九州広域接続の情報通信ネットワークについては、(社)九州経済連合会において、新たな産学官による検討会発足の計画が進められている等、本プロジェクトに関しては、その成果を次なるステップへと展開させていく活動が既に具体的に生まれてきており、単なる実証実験で終了していない点を評価したい。